



# 平成 27 年度 荻谷小学校の教育

**県の教育方針**  
 =知・徳・体の調和=  
 ○たくましく生きる力  
 ○主体的に行動する力  
 ○こころ豊かな生活を築く態度

**町の学校教育展開の指針**  
 ①信頼される学校経営  
 ②確かな学力  
 ③豊かな心  
 ④たくましい健康な体  
 ⑤特別な支援が必要な子どもへの対応  
 ⑥安全確保

**校訓**  
**『きまりよく』**  
**学校教育目標**  
 つなぎ合い、みがき合って  
 瞳輝く荻谷っ子の育成

**目指す子どもの姿**  
 たくましく生きる力を身につけた  
 「かしこい子」「あかるい子」「げんきな子」

## あかるい子 (徳)

・よき生活習慣を身につけた、心豊かな児童

### ●豊かな心を育むために

- ①共感的人間関係にもとづく子ども文化の創造と、四季折々の花や緑などのいのちの息吹のある学校環境づくり
  - ・「気づき 考え 実行する」児童会活動…あいさつ、そうじを伝統に
  - ・感動的な学校行事
  - ・集会活動の充実
  - ・つばきの活動 (マーチング、チャレンジ)
  - ・「みどりのチーム」による異学年交流…芝生の手入れ、春の遠足、サツマイモの栽培と収穫、全校レクリエーション
- ②豊かな心情の育成と道徳の実践力を培う道徳教育の充実
  - ・全校読書タイムの充実
  - ・全教育活動による思いやりの心を核とした道徳指導
  - ・「道徳の時間」の充実
  - ・福祉実践教室
- ③情報モラル教育の推進
  - ・授業公開 ・講演会
- ④教育相談の充実
  - ・心の居場所のある学級
  - ・スクールカウンセラー活用

## かしこい子 (知)

・基本的な知識技能を有し、よく考え、判断し、表現できる児童

### ●確かな学力を育むために

- ①子どもが主役の授業づくり (分かる・できる授業、楽しい授業の構築)
  - 『教室コミュニティ』を基盤として、仲間とつなぎ合い、高め合う学びの過程を重視
  - ・子どもに寄り添い、協同して問題解決を目指す単元の構想
  - ・「感性や問題意識を高める活動」を繰り返し設定
  - ・柔軟な発想で授業形態を工夫
  - ・発達段階に合わせた対話媒体の導入
  - ・つながりを重視した話し合いの場の設定
- ②学習指導要領の内容をふまえた学習指導
  - ・言語活動の充実、理数教育の充実、英語 (外国語活動) の充実、キャリア教育の推進、E S D
- ③指導法の工夫と改善
  - ・少人数指導 (3～6年算数) ティームティーチング (1・2年算数) による個性に応じたきめ細やかな指導
  - ・特別支援教育、通級指導や日本語適応指導による個に応じた学習支援
- ④確かな学力の評価
  - ・子ども一人一人のよさを認め、個性を引き出し、伸ばす評価
  - ・やる気を起こさせ、こつこつと根気強く努力をさせる支援
- ⑤学習習慣の確立
  - ・家庭と連携し、授業と関連させた家庭学習の習慣化

## げんきな子 (体)

・友とともに自分を鍛え、ものごとをやりぬく児童

### ●たくましい体を育むために

- ①「すこやかタイム」を生かした適応力を高める体力づくり
  - ・ランニングと多様な運動のバランス良い導入
  - ・個々の目標を設定しての継続的な運動
  - ・自主練習の場を設定し自己管理能力の育成
- ②食育の推進
  - ・食に対する関心をもち、楽しく残さず食べる望ましい食習慣の形成
- ③長放課の活用
  - ・長放課での、外遊びの促進 (遊びを通じた体力づくり)
- ④行事の活用
  - ・学区大運動会やマラソン大会などの行事を通し全校あげての体力増進と仲間意識の高揚を図る
- ⑤安全・防災教育の充実
  - ・計画的な防災訓練等による自他の危険予知・回避能力の育成

### ●あたりまえのことがあたりまえにできる日常

・あいさつ、返事 ・そうじ ・早寝、早起き、朝ごはん

### ●家庭・地域と手を携えて

- ①地域や人との関わりから地域を愛する子どもの育成
  - ・地域の「ひと・こと・もの」を生かした総合的な学習の時間 (とぼね学習)
- ②家庭・地域との連携と開かれた学校づくり
  - ・月1回の参観日、道徳・情報モラルの授業の年1回公開 ・家庭教育学級 ・おやじの会
  - ・読み聞かせボランティア ・学習ボランティア ・緊急メールによる情報発信 ・幼保との連携
  - ・学校安全ボランティアによる安全パトロール、情報交換会 ・コミュニティ事業 ・児童クラブ
  - ・子ども110番の家への協力 ・災害時の全児童の引き渡し ・子ども会活動 ・芦谷安心見守り隊
  - ・学年・学級だより、保健だより、PTA新聞、HPによる教育活動の発信 ・学校評価の実施

地域・家庭に  
 信頼される  
 開かれた学校

情報の  
 発信と  
 啓発